

審議結果を踏まえた今後の取組・対応方針について

上下水道局

評価実施事業	<u>活力とうるおいを次世代へ（川崎市公共下水道）（防災・安全交付金）</u>
所管課	<u>下水道部下水道計画課</u>
審 議 結 果	
<p>評価結果及び事業をめぐる社会経済状況等を勘案し、事後評価の内容については、透明性、客観性及び公正さが確保されており妥当と判断</p> <p>【付帯意見】</p> <p>本計画に含まれる事業の実施結果・成果を分かりやすく説明するため、重点的に耐震化を進めるべきとされる管路の耐震化実施比率や、耐震化事業の実施によってどのような効果が見込まれるのかを資料として示すことが望まれる。</p> <p>また、アンケート調査などの実施や取りまとめにあたっては、市民に分かりやすい、より丁寧な方法が望まれる。</p>	
審議結果を踏まえた今後の取組・対応方針	
<p>次期社会資本総合整備計画（計画予定期間：平成26～28年度）の策定にあたっては、下水管きよの耐震化など、重点化を図りながら進めている事業については、市域全体における進捗を表す指標だけでなく、重点実施区域内における実施比率や、事業の進捗により発現する効果などについても指標化することにより、市民の皆様には事業の内容や進め方がより見えやすくなるよう努めます。</p> <p>また、今回実施したアンケート調査の結果については、統計的な処理を行った後、より客観的、具体的なデータとして、市民の皆様へ分かりやすく公表していく予定です。</p>	